

2024年度特許セミナー参加者募集

主催：紙パルプ技術協会 企画：特許委員会
協賛：静岡県紙パルプ技術協会
四国紙パルプ研究協議会

特許委員会では、「生成AIの知財業務での活用」をテーマにセミナーを開催いたします。

最近急速に進化している生成AIの知財業務における活用は、早くも実用段階に入りました。

①特許調査業務として SDI 支援, 分類作成支援, 特許読み込み支援, ②出願・権利化業務として 発明発掘支援, 発明提案書作成支援, 特許明細書作成支援, 拒絶理由通知の分析支援・対応作成支援, 発明評価支援, ③そのほかの業務として知財戦略立案支援, 権利活用支援, IP ランドスケープ支援, 外国出願(翻訳)支援, 知財教育支援, 知財契約書作成支援など, 様々な知財業務における, 生成AIの活用方法をご講演いただきます。

ぜひ多くの皆様にご参加くださいますようお願い申し上げます。

開催要領

開催日時： 2025年2月28日(金)14:00~19:00(受付開始13:30)
14:00~16:45 第1部 特許セミナー
17:10~19:00 第2部 懇親会

場所： (特許セミナー) タワーホール船堀 5階 小ホール
(懇親会) タワーホール船堀 2階 瑞雲

東京都江戸川区船堀4-1-1 都営新宿線船堀駅下車徒歩約1分

開催方式： ○会場参加
○Web参加 (ZOOM ウェビナーによる Web ライブ配信)
○講演終了後, 懇親会を開催します。

参加費 ^{※1} ：	会場参加 ^{※2}	会員(個人, 団体会員 ^{※3})	9,100円
		非会員	11,100円
	Web参加	会員(個人, 団体会員 ^{※3})	4,000円
		非会員	6,000円

※1 参加費は消費税を含みます。

※2 会場参加費は、懇親会費を含みます。

※3 維持・賛助会員会社所属および協賛団体会員所属の非個人会員1社5名まで
団体会員として申込可能です。

講演テーマ： **生成AIの知財業務での活用は早くも実用段階に**

講師： **よろず知財戦略コンサルティング**
代表 医学博士 萬 秀憲 氏 (講師プロフィールは次頁)

参加申込方法： 紙パルプ技術協会ウェブサイト(<https://www.japantappi.org/>)
の2024年度特許セミナー申込サイトをご利用下さい。
参加申込はオンラインのみとします。
申込受付期間: 12月13日(金)~2月18日(火)
右のQRコードからもアクセスできます。



問合せ先： 紙パルプ技術協会
〒104-8139 東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館11階
電話 03-3248-4841
または当協会ウェブサイト問合せフォーム(下記 URL)
<https://form.run/@japantappi-InquiryForm>

～講師プロフィール～

花王(株)にて商品開発研究に従事(入浴剤バブ等を開発), 東京研究所室長, 栃木研究所室長など。

1999年 大王製紙(株)入社 家庭紙開発部長, 2005年よりH&PC 事業部知的財産部長, 2013年より執行役員。

2020年 よろず知財戦略コンサルティングを設立, 現在に至る。

著書:「適正な知財コストの考え方と権利化, 維持, 放棄の決め方」(株式会社技術情報協会 2024)[共著], 「研究開発部門と他部門の壁の壊し方, 協力体制の築き方」(株式会社技術情報協会 2022)[共著], 「費用対効果に基づく外国特許出願国の選び方・進め方」(株式会社技術情報協会 2022)[共著], 「With・After コロナで生まれた新しい潜在・将来ニーズの発掘と新製品開発への応用」(株式会社技術情報協会 2022)[共著], 「経営・事業戦略に貢献する知財価値評価と効果的な活用法」(株式会社技術情報協会 2021)[共著], 「研究開発テーマの評価と中止／撤退判断の仕方」(株式会社技術情報協会 2021)[共著], 「“後発で勝つ”ための研究開発・知財戦略の立て方, 進め方」(株式会社技術情報協会 2020)[共著], 「共同研究開発の進め方, 契約のポイント～発明の帰属, 開発費用の分担, 秘密保持契約, 不実施補償, 共同出願, プロジェクトの中止・清算～」(株式会社技術情報協会 2020)[共著]。

論文:「生成 AI の知財業務での活用」(知財管理, Vol.74), 「数値限定発明・パラメータ発明の特許要件と権利行使における問題点」(研究開発リーダー, 20, 4, 30), 「先発企業の特許網の調査, 弱みの特定と特許出願・権利化戦略」(研究開発リーダー, 19, 4, 32,), 「特許面接審査を活用した広い権利範囲の取得」(COSMETIC STAGE, 16, 4, 63)